

外国語学部担当教員各位

外国語学部長 鶴浦 裕  
教務委員長 金 彦叔

## 2022 年度前期授業に関するご連絡

日頃より授業運営にご協力いただきまことにありがとうございます。

学生の学びの機会を最大限確保する観点から、学生ならびに教員の健康維持と安全対策、修学環境の整備を最大限配慮して運用させていただきます。ただし、COVID-19 の感染状況によっては全面的に遠隔授業をお願いする可能性があることもご理解ください。

## 【外国語学部方針】

①原則として、面接授業(ハイフレックス型を含む)で開講します。

※詳細につきましては、3 月 29 日配信「2022 年度授業運営に関するお願い\_2022 年 3 月 29 日」をご参照ください。

また、教育上効果が見られる場合に限り、一部オンライン授業を認めておりますが、教務委員会へ申請が必要です。別添④「オンライン授業申請書 2022」を教務グループにご提出ください。オンライン授業実施 1 週間前に学生に告知する必要があるため、申請は 2 週間前までにお願いいたします。

想定している授業形態は下記の通りです。

原則 A での開講ですが、履修者 80 名以上の科目においては B・D の授業形態での運用も可能です。

- A. 面接授業
- B. オンデマンド配信型授業(Teams、Moodle、その他)
- C. ライブ配信型授業(Teams、Zoom、その他)
- D. その他(例. B's LINK(メールによる資料配信))

B's LINK の一斉配信機能については、遠隔授業関連情報サイト(<https://rc.bgu.ac.jp/>)の「<教員の皆さまへ>」に掲載されているマニュアルをご参照下さい。

- オンデマンド授業とオンライン(ライブ型)授業を組み合わせる等、異なる授業形態を組み合わせる場合は、少なくとも 1 週間前には学生に次回の授業形態をお知らせください。学生は急なオンライン授業に対する対応が困難です(Wi-Fi 環境や PC のレンタルなどオンライン授業の準備が必要です)。
- ライブ配信型授業の実施の場合、学生は指定の教室で受講することとなります。教室収容を越えている科目に関しては、もうひと教室予約が必要です。状況的に、ハイフレックス(教室分散)授業と変わりなく、教室には教員が不在ということになりますので、オンデマンド授業を推進しています。
- オンデマンド授業以外での授業形態で実施する場合は、体調不良による欠席者や公欠者へのフォローもお願いいたします。

## ②コロナウイルス感染・濃厚接触者認定による欠席について

【学生】「公欠」扱いとします(教務グループに申請した学生に限ります)。※履修要項 9 ページ「学校において予防すべき感染症」に該当します。

ワクチン接種日の公欠を認めるものではありません。体調不良を考慮し予約するよう案内しています。

【教員】通常の休講手続きにて休講とし、補講をお願いいたします。※「教員ハンドブック 2022」22 ページ参照

③学生による遠隔受講の申請については、本年度実施いたしません。

## ④学生利用座席の報告について

対面授業を実施された際に 3 階講師室にご提出をお願いいたします。座席指定の場合は、初回到座席表をご提出いただければその後の提出の必要はありません。別添①「本郷キャンパス座席表」をご活用ください。

※別添②「外国語学部面接授業実施プロトコール」、③「面接授業における感染症対策について」をご確認いただき授業運営にご協力お願いいたします。

※別添⑤「授業受講フロー」は学生にも配信しております。

※別添⑥「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル(学生用)」は、全学部共通です。ご参照ください。

問合せ:外国語学部 教務グループ Mail:[fs-kyoumu@bgu.ac.jp](mailto:fs-kyoumu@bgu.ac.jp)